

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県鹿角市
本事業の担当部局名 総務部政策企画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.2 結婚支援ボランティア等に関する取組						
個別事業名		鹿角市結婚サポート推進事業(結婚サポーター活動支援)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)		109,814		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	109,814
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		109,814						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	109,814	0	0	0	109,814		
	対象経費支出予定額	109,814	0	0	0	109,814		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域全体で、結婚の希望を叶えられるサポート体制を充実させ、出会いや結婚に向けたセミナーの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する。 多様なライフスタイルを尊重しながらも、結婚を希望する独身者が、スキル向上によって自信と結婚への意欲・興味をより高める機会と婚活イベントの機会を提供し、個別ニーズに合った出会いの機会の裾野を広げる取り組みを行う。 若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報発信を強化する。 <本個別事業の位置付け> 専門的知見を有する者による結婚サポーター向けの研修を通じ、サポーター活動を支援することで、活動のスキルアップと活性化が図られる。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	結婚サポーター研修の実施	婚活イベントでは、県の結婚サポーター(13人:令和8年1月時点)も当日の運営に携わってもらい、参加者の様子を観察しながら、必要に応じてアドバイスや支援を行う。また、結婚サポーターを中心に、結婚支援に興味のある方を対象としたセミナーを開催し、サポーターとしてのスキルアップを図るとともに、サポーター登録者数の増加につなげる。当日のセミナーに参加できない人向けに動画視聴による研修とアンケートを必須とし、全員受講とする。 【参加予定人数】婚活サポーター 13人(参加目標割合100%)					
	2	他の結婚支援の取組との有機的連携	・未来結びライフデザイン事業(スキルアップセミナー)との連携 ・結婚サポーターによるアドバイスや支援、自主企画イベントの開催 ・あきた結婚支援センターのマッチングシステムへの登録誘導					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・結婚サポーター個々の得意分野を最大限生かした活動を応援するため、資質向上に向けたセミナーを開催。 ・結婚サポーター同士の情報交換やイベント連携の可能性を協議。 ・イベント開催でカップリングしても真剣交際にまで発展しないケースが多いことから、結婚サポーターによるフォローアップを行う。							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いイベントとセミナー開催数(R8-12累計)		件	80 (R12年度)	30 (R6年度)
	地域に結婚を応援してもらっていると感じる人の割合		%	80 (R12年度)	---
	子育てに対する経済的支援の満足度		%	65 (R12年度)	54.6 (R6年度)
	仕事と子育てを両立できる環境整備の満足度		%	65 (R12年度)	45.1 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (H30-R4 (2022))	
	婚姻件数		件	53 (R6年度)	
	婚姻率			1.98 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	結婚サポータースキルアップセミナー参加割合(動画視聴研修者を含む)	%	100 (R8年度)	60 (R6年度)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	ボランティアの支援を受けた者の満足度	%	100 (R8年度)	100 (R6年度)

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県鹿角市
本事業の担当部局名 総務部政策企画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組					
個別事業名		鹿角市出会い応援事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和3年度
総事業費(A)(円)		923,588		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	75,000		差引額(A-B)(円) 848,588
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		848,588					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	0	0
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	923,588	0	0	0		923,588
	対象経費支出予定額	848,588	0	0	0		848,588
	対象外経費支出予定額	75,000	0	0	0		75,000
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。					
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域全体で、結婚の希望を叶えられるサポート体制を充実させ、出会いや結婚に向けたセミナーの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する。 多様なライフスタイルを尊重しながらも、結婚を希望する独身者が、スキル向上によって自信と結婚への意欲・興味をより高める機会と婚活イベントの機会を提供し、個別ニーズに合った出会いの機会の裾野を広げる取り組みを行う。 若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報発信を強化する。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場を提供し、地域外からの参加者を募集することによって、未婚者が交際、結婚に繋がる可能性が高まる。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	婚活イベントの開催	婚活イベントは、マッチングに特化したイベントを1回開催する。イベント運営全般は委託型とし、進行に応じて個別にアドバイスを行うことで、より多くのカップリングの成立につなげる。イベント開催時には、必ずあきた結婚支援センターへの登録誘導をはじめ、市単費事業等の紹介を必須とし、他の結婚支援事業との有機的な連携を図る。飲食費や参加者に還元する費用(補助対象外)については、参加費を徴収し充当する。男性は「未来結びライフデザイン事業」のスキル向上セミナー受講者を優先として、市内在住者または市内勤務者に限るが、女性は地域と年齢を問わず募集し、市外、県外にもチラシやメール配信等で周知を図る。 【参加予定人数】男性15人+女性15人＝30人(参加目標割合80%)				
	2	婚活の継続的支援	イベント参加者には、あきた結婚支援センターのパンフレットを活用し、マッチングシステムとメルマガ配信などの結婚支援の内容と合わせ、本市の入会登録料全額助成(市単費事業)を紹介することにより、あきた結婚支援センターへの登録誘導を進め、婚活を継続的に進められる環境づくりを行う。 イベントでカップリングしても、その後の交際に発展しないケースが多いことへの課題解決として、カップリングした男性と結婚サポーターが連絡先を交換し、個別フォローアップを行う。				
	3	他の結婚支援の取組との有機的連携	・未来結びライフデザイン事業(スキル向上セミナー)との連携 ・結婚サポーターによるアドバイスや支援、自主企画イベントの開催 ・あきた結婚支援センターのマッチングシステムへの登録誘導				
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・結婚を希望する独身者のスキルアップを図る「未来結びライフデザイン事業」のスキル向上セミナーを受講した人を優先に、婚活イベントで選ばれる人づくり ・カップリングしても真剣交際にまで発展しないケースが多いことから、結婚サポーターによるフォローアップを行う。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いイベントとセミナー開催数(R8-12累計)		件	80 (R12年度)	30 (R6年度)
	地域に結婚を応援してもらっていると感じる人の割合		%	80 (R12年度)	---
	子育てに対する経済的支援の満足度		%	65 (R12年度)	54.6 (R6年度)
	仕事と子育てを両立できる環境整備の満足度		%	65 (R12年度)	45.1 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (H30-R4 (2022))	
	婚姻件数		件	53 (R6年度)	
	婚姻率			1.98 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	婚活イベント募集人数に対する参加割合	%	80 (R8年度)	24 (R6年度)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	90 (R8年度)	84.8 (R6年度)
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	イベントで引き合わせた成立者数	人	8 (R8年度)	6 (R6年度3回平均)

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県鹿角市
本事業の担当部局名 総務部政策企画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.3 出会いの機会・場の提供に関する取組						
個別事業名		鹿角市結婚サポート推進事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	平成25年度
総事業費(A)(円)		250,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	250,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		250,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	0	0	250,000	0	250,000		
	対象経費支出予定額	0	0	250,000	0	250,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。							
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域全体で、結婚の希望を叶えられるサポート体制を充実させ、出会いや結婚に向けたセミナーの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する。 多様なライフスタイルを尊重しながらも、結婚を希望する独身者が、スキル向上によって自信と結婚への意欲・興味をより高める機会と婚活イベントの機会を提供し、個別ニーズに合った出会いの機会の裾野を広げる取り組みを行う。 若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報発信を強化する。 <本個別事業の位置付け> 出会いの場の創出に大きな役割を果たすあきた結婚支援センターの新規入会および継続にかかる負担金を助成。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	あきた結婚支援センター入会登録料の支援	市内在住のあきた結婚支援センターに入会を希望する者の入会登録料(1万円)について、その費用を市が負担し、市からあきた結婚支援センターへ支出する。 (@10,000×25人 参考実績R3:14人、R4:22人、R5:19人、R6:19人)					
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・成婚者として退会する人もいる一方で、継続会員が多いことから、新規会員を増やすため、婚活イベントやセミナー等で、入会方法等のリーフレットの配布と個別説明を必須とする。						

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いイベントとセミナー開催数(R8-12累計)		件	80 (R12年度)	30 (R6年度)
	地域に結婚を応援してもらっていると感じる人の割合		%	80 (R12年度)	---
	子育てに対する経済的支援の満足度		%	65 (R12年度)	54.6 (R6年度)
	仕事と子育てを両立できる環境整備の満足度		%	65 (R12年度)	45.1 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (H30-R4 (2022))	
	婚姻件数		件	53 (R6年度)	
	婚姻率			1.98 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	あきた結婚支援センターへの登録助成件数	件	25 (R8年度)	19 (R6年度)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	イベント参加後に、あきた結婚支援センターに新規登録した人数	人	8 (R8年度)	4人 (R6年度)

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県鹿角市
本事業の担当部局名 総務部政策企画課

事業メニュー		ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
区分		一般メニュー						
関連事業メニュー		1.1.6 その他、ライフデザイン・結婚支援重点推進事業						
個別事業名		鹿角市未来結びライフデザイン事業				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	新規	
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度	令和8年度
総事業費(A)(円)		1,452,000		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円)	1,452,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		1,452,000						
費用内訳 (円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費	
	総事業費	0	0	0	0	0	0	
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0	
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金	計		
	総事業費	1,452,000	0	0	0	1,452,000		
	対象経費支出予定額	1,452,000	0	0	0	1,452,000		
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0		
	○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域全体で、結婚の希望を叶えられるサポート体制を充実させ、出会いや結婚に向けたセミナーの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する。 多様なライフスタイルを尊重しながらも、結婚を希望する独身者が、スキル向上によって自信と結婚への意欲・興味をより高める機会と婚活イベントの機会を提供し、個別ニーズに合った出会いの機会の裾野を広げる取り組みを行う。 若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報発信を強化する。 <本個別事業の位置付け> 結婚を希望する独身者向けのライフデザインを学ぶ講座(全4回)を開催し、結婚や将来の家族生活の啓発など、結婚に前向きな気持ちになるよう導くとともに、外見・内面を磨くセミナーを通して自信や結婚への意欲を高め、異性に対するコミュニケーション能力の向上が期待される。						
個別事業の内容	番号	項目	内容					
	1	独身男性向けライフデザイン講座の開催	・結婚を希望する独身男性の外見・内面のスキルアップを図る「未来結びライフデザイン事業」の全4回講座を実施する。(ヘアスタイル、ファッション、コミュニケーション能力、意欲向上等)異性から選ばれる人づくりを行うことで、受講者は、その後の婚活イベントへ優先的に参加することができるようにする。 【参加予定人数】スキル向上セミナー全4回 各回30人(参加目標割合70%)					
	<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>							

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いイベントとセミナー開催数(R8-12累計)		件	80 (R12年度)	30 (R6年度)
	地域に結婚を応援してもらっていると感じる人の割合		%	80 (R12年度)	---
	子育てに対する経済的支援の満足度		%	65 (R12年度)	54.6 (R6年度)
	仕事と子育てを両立できる環境整備の満足度		%	65 (R12年度)	45.1 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (H30-R4 (2022))	
	婚姻件数		件	53 (R6年度)	
	婚姻率			1.98 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	スキル向上セミナー1回当たり平均参加者数	人	24 (R8年度)	---
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	80 (R8年度)	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	70 (R8年度)	---
	④	スキルアップセミナー支援後、婚活に対し自信がついた参加者の割合	%	80 (R8年度)	---

(令和7年度予算分) 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 (市町村分) 個票

自治体名 秋田県鹿角市
本事業の担当部局名 総務部政策企画課

事業メニュー		結婚_妊娠_出産_子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業					
区分		一般メニュー					
関連事業メニュー		3.1.1 その他、結婚、妊娠・出産、子育てに温かい社会づくり_気運醸成事業					
個別事業名		鹿角市結婚新生活支援事業(周知用チラシ作成)				新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間		令和8年4月1日		～	令和9年3月31日		事業開始年度 令和3年度
総事業費(A)(円)		104,700		寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0		差引額(A-B)(円) 104,700
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額		104,700					
費用内訳(円)	区分	諸謝金	賃金	報償費	旅費	需用費	役務費
	総事業費	0	0	0	0	88,000	16,700
	対象経費支出予定額	0	0	0	0	88,000	16,700
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0	0	0
	区分	委託料	使用料及び賃借料	負担金	補助金		計
	総事業費	0	0	0	0		104,700
	対象経費支出予定額	0	0	0	0		104,700
	対象外経費支出予定額	0	0	0	0		0
○	※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。						
自治体における少子化対策の全体像及びその中での本個別事業の位置付け		<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域全体で、結婚の希望を叶えられるサポート体制を充実させ、出会いや結婚に向けたセミナーの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する。 多様なライフスタイルを尊重しながらも、結婚を希望する独身者が、スキル向上によって自信と結婚への意欲・興味をより高める機会と婚活イベントの機会を提供し、個別ニーズに合った出会いの機会の裾野を広げる取り組みを行う。 若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報発信を強化する。 <本個別事業の位置付け> 結婚新生活支援補助金は、婚姻時の経済的負担を軽減することで、若年時に結婚に踏み出すカップルの増加が見込まれ、円滑な新婚生活の基盤づくりにより、子どもを産み育てやすい環境が整えられ、出生率が高まり少子化対策に大きく貢献することが期待されるため、広く制度周知を図る。					
個別事業の内容	番号	項目	内容				
	1	結婚支援事業の広報	・内容は市結婚新生活支援事業、秋田県の「あきた結婚応援パスポート」 ・配布場所は、本庁:110部、支所:100部(20部×5カ所)、不動産業者:100部(20部×5社)、あきた結婚支援センター会員団体:120部(10部×12団体)、あきた結婚支援センター:30部、ホテル:40部(10部×4カ所)、美容室:90部(10部×9カ所)、市民サービス窓口:10部、市内事業所:250部(5部×50社)、住宅リフォーム会社150部(30部×5社)				
		<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)> ・徐々に制度の認知度が高まってきている一方で、婚姻届出時に初めて制度を知るケースも依然として多いことから、不動産会社や住宅建築会社等への周知を効果的に行うため、事業者訪問し、個別の事業説明を必須とする。					

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いイベントとセミナー開催数(R8-12累計)		件	80 (R12年度)	30 (R6年度)
	地域に結婚を応援してもらっていると感じる人の割合		%	80 (R12年度)	---
	子育てに対する経済的支援の満足度		%	65 (R12年度)	54.6 (R6年度)
	仕事と子育てを両立できる環境整備の満足度		%	65 (R12年度)	45.1 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (H30-R4 (2022))	
	婚姻件数		件	53 (R6年度)	
	婚姻率			1.98 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
		(アウトプット)			
	①	チラシ配布部数	枚	1000 (R8年度)	1000 (R6年度)
		(アウトカム)			
	①	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%	---	---
	②	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	③	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%	---	---
	④	結婚新生活支援事業に関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	90 (R8年度)	80 (R6年度)

自治体名秋田県鹿角市

本事業の担当部局名総務部政策企画課

事業メニュー	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム				
区分	都道府県主導型市町村連携コース				
関連事業メニュー	4.2 結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラム(都道府県主導型市町村連携コース)				
個別事業名	鹿角市結婚新生活支援事業			新規／継続 (一般財源での実施も含む)	継続
実施期間	令和8年4月1日	～	令和9年3月31日	事業開始年度	令和3年度
総事業費(A)(円)	3,300,000	寄付金その他の収入予定額(B)(円)	0	差引額(A-B)(円)	3,300,000
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額	3,300,000				
費用内訳(円)	個別事業の内容のとおり				
自治体における少子化対策の全体像及びその 中での本個別事業の位置付け	<自治体における少子化対策の全体像>※全事業共通 地域全体で、結婚の希望を叶えられるサポート体制を充実させ、出会いや結婚に向けたセミナーの機会を増やし、温かく幸せな家庭づくりを応援する。 多様なライフスタイルを尊重しながらも、結婚を希望する独身者が、スキル向上によって自信と結婚への意欲・興味をより高める機会と婚活イベントの機会を提供し、個別ニーズに合った出会いの機会の裾野を広げる取り組みを行う。 若い世代が結婚や子育てに対し、前向きなイメージを描けるよう、経済的負担の軽減やライフプランを構築するための機会・情報発信を強化する。 <本個別事業の位置付け> 婚姻時の経済的負担を軽減することで、若年時に結婚に踏み出すカップルの増加が見込まれ、円滑な新婚生活により、子どもを産み育てやすい環境が整えられ、出生率が高まり少子化対策に大きく貢献することが期待される。				
個別事業の内容	1. 概要				
	【対象費用】				
	☐ 住宅取得費用	☐ 住宅リフォーム費用	☐ 住宅賃借費用	☐ 引越費用	
	【補助対象要件】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	所得要件	国基準	夫婦の合計所得が500万円未満		
		自治体独自基準			
	年齢要件	国基準	夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下の世帯		
		自治体独自基準			
	【補助上限額】 原則として国基準とし、自治体独自基準による場合は当該欄に記載				
	29歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が60万円		
自治体独自基準					
39歳以下 の場合	国基準	各費用に係る合計が30万円			
	自治体独自基準				
【その他独自要件】					
・夫婦共に市税の滞納がないこと。 ・夫婦共に暴力団員でないこと。					

2. 申請見込

①新規世帯見込	6	世帯	②継続補助世帯見込	2	世帯
上記のうち	ともに29歳以下	3	(継続補助規定の有無)	有	
	その他	3			

【世帯数積算根拠】

市民課、税務課へ照会し、直近の婚姻件数のうち、年齢、所得要件を満たす世帯を算出し積算

・29歳以下3世帯については、令和6年度の夫婦ともに婚姻日における年齢が29歳以下の婚姻件数19件のうち、所得500万円未満の世帯数を税務課において確認し、15%で算出。
・その他3世帯については、令和6年度の夫婦ともに婚姻日における年齢が39歳以下(ともに29歳以下を除く)の婚姻件数15件のうち、所得500万円未満の世帯数を税務課において確認し、18%で算出。

【令和7年度申請状況】

実施中

申請世帯数見込	6	世帯
～12月(実績)	1	世帯
1月～3月(見込)	5	世帯

【金額積算根拠】

<上限額>						<左記の上限額の合計を使用しない場合の積算>		
(29歳以下)	3	世帯	×	600,000	円	=	1,800,000	円
(その他)	3	世帯	×	300,000	円	=	900,000	円
				(継続補助)			600,000	円
				合計			3,300,000	円

3. 広報の実施予定

・チラシの印刷・配布(1,000枚)を行い、市民課窓口での婚姻届提出時の配布のほか、不動産会社、建築工事会社、理美容院等へ設置を依頼する。

少子化対策全体の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標 ※全事業共通	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	出会いイベントとセミナー開催数(R8-12累計)		件	80 (R12年度)	30 (R6年度)
	地域に結婚を応援してもらえていると感じる人の割合		%	80 (R12年度)	---
	子育てに対する経済的支援の満足度		%	65 (R12年度)	54.6 (R6年度)
	仕事と子育てを両立できる環境整備の満足度		%	65 (R12年度)	45.1 (R6年度)
参考指標 ※全事業共通	項目		単位	直近の実績値(時点)	
	合計特殊出生率			1.38 (H30-R4 (2022))	
	婚姻件数		件	53 (R6年度)	
	婚姻率			1.98 (R6年度)	
個別事業の重要業績評価指標(KPI)及び定量的成果目標	KPI項目		単位	目標値(時点)	現状値(時点)
	番号	項目			
	(アウトプット)				
	①	支給世帯実績／支給見込世帯数の割合	%	100 (R8年度)	100 (R6年度)
	(アウトカム)				
	①	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「本事業の認知度」	%	90 (R8年度)	80 (R6年度)
	②	結婚・妊娠・子育ての相談機会提供・支援プログラムに関するアンケートにおける「地域に応援されていると感じた世帯の割合」	%	100 (R8年度)	70 (R6年度)